

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年6月19日 (2008.6.19)

【公表番号】特表2004-527463(P2004-527463A)

【公表日】平成16年9月9日 (2004.9.9)

【年通号数】公開・登録公報2004-035

【出願番号】特願2002-538954(P2002-538954)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/30 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 K 8/02 (2006.01)

A 6 1 K 9/06 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/16 (2006.01)

C 0 7 K 7/04 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 7/00 C

A 6 1 K 7/00 N

A 6 1 K 7/00 R

A 6 1 K 7/00 S

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 17/16

C 0 7 K 7/04 Z N A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成20年4月23日 (2008.4.23)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】特許請求の範囲

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 皮膚弾性の増大、加齢に関連する皮膚黒ずみ領域の縮小、加齢に関連する皮膚黒ずみ領域の淡色化及びこれらの組み合わせからなる群より選択される皮膚状態の改善を促進するための組成物の製造のための、アミノ酸配列 L K K T E T を含む皮膚変性阻害ポリペプチド、皮膚変性阻害活性を有する前記ポリペプチドの保存的変異体、サイモシン 4 (T 4)、T 4 異性体、皮膚変性阻害活性を有する前記 T 4 異性体の保存的変異体、酸化型 T 4、T 4^{a 1 a}、T 9、T 10、T 11、T 12、T 13、T 14、T 15、ゲルソリン、ビタミン D 結合蛋白 (D B P)、プロフィリン、コフィリン、デパクチン、デオキシリボヌクレアーゼ I (D n a s e I)、ピリン、フラグミン、セベリン、キャッピング蛋白、 - アクチン、アキュメンチン又は前記皮膚変性阻害ポリペプチドの生成を刺激する薬剤の有効量の使用。

【請求項 2】 前記ポリペプチドが、サイモシン 4 (T 4)、T 4 異性体又は

酸化型 T 4 を含む請求項 1 に記載の使用。

【請求項 3】 前記組成物が、全身に投与されるためのものである請求項 1 に記載の使用。

【請求項 4】 前記組成物が、局所的に投与されるためのものである請求項 1 に記載の使用。

【請求項 5】 前記組成物が、ゲル、クリーム、ペースト、ローション、スプレー、懸濁液、分散液、膏薬、ヒドロゲル又は軟膏処方形態である請求項 4 に記載の使用。

【請求項 6】 前記ポリペプチドが、組み換え体又は合成体である請求項 1 に記載の使用。

【請求項 7】 前記ポリペプチドが、サイモシン 4 である請求項 1 に記載の使用。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0006

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0006】

(発明の概要)

本発明によれば、皮膚老化に関連する皮膚変性の反転促進又は阻害のための処置方法は、そのような処置を必要とする対象又は患者に、アミノ酸配列 L K K T E T を含む皮膚変性阻害ポリペプチド又は皮膚変性阻害活性を有するその保存的変異体を含有する組成物を有効量で投与することを含む。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0007

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0007】

(発明の詳細な説明)

本発明は、サイモシン 4 (T 4) のようなアクチン隔離ペプチド (actin-sequestering peptide)、及びアミノ酸配列 L K K T E T を含む他のアクチン隔離ペプチド又はその保存的変異体が、皮膚老化に関連する皮膚変性を反転促進するか又は阻害するという発見に基づいている。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0009

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0009】

一実施形態において、本発明は、皮膚の老化に関連する皮膚変性の反転促進又は阻害のための処置方法であって、そのような処置を必要とする対象に、アミノ酸配列 L K K T E T を含む皮膚変性阻害ポリペプチド又は皮膚変性阻害活性を有するその保存的変異体、好ましくはサイモシン 4、サイモシン 4 異性体 (isoform)、酸化型サイモシン 4 又はサイモシン 4 の拮抗体の生成を刺激する薬剤を含有する組成物を有効量で投与することを含む方法である。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0011

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0011】

本発明により使用されうる組成物は、サイモシン 4、サイモシン 4 異性体、酸化型サイモシン 4、アミノ酸配列 L K K T E T を含むポリペプチド又は皮膚変性阻害活性を有するその保存的変異体を含有する。援用して本明細書の一部とする国際出願番号 P C T / U S 9 9 / 1 7 2 8 2 は、アミノ酸配列 L K K T E T 又は皮膚変性阻害活性を有するその保存的変異体と同じく、本発明において有用なサイモシン 4 異性体を開示しており、それを本発明に利用してもよい。援用して本明細書の一部とする国際出願番号 P C T / G B 9 9 / 0 0 8 3 3 (W O 9 9 / 4 9 8 8 3) は、本発明において利用してよい酸化型サイモシン 4 を開示している。本発明は T 4 及び T 4 異性体について以下で主に開示しているが、以下の記載は、アミノ酸配列 L K K T E T 又は皮膚変性阻害活性を有するその保存的変異体ならびに酸化型サイモシン 4 も等しく適用可能であることを意図しているということは理解できるであろう。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 4】

T 4 異性体は同定されており、T 4 の既知のアミノ酸配列に対して、約 7 0 %、約 7 5 %、約 8 0 % 又はそれ以上の相同性を有している。そのような異性体には、例えば、T 4 ^a ¹ ^a、T 9、T 1 0、T 1 1、T 1 2、T 1 3、T 1 4 及び T 1 5 が含まれる。T 4 と同様に、T 1 0 異性体及び T 1 5 異性体は、アクチンを隔離することが明らかにされている。T 4、T 1 0 及び T 1 5、並びにこれらの他の異性体も、アクチン隔離又は結合の調整に関係していると思われるアミノ酸配列 L K K T E T を共有する。如何なる特定の理論にも拘束されることを望まないが、T 4 異性体の活性は、アクチンを重合する能力に一部よるかもしれない。例えば、T 4 は皮膚におけるアクチン重合を調節することができる（例えば、 γ -サイモシンは、遊離 G - アクチンを隔離することによって F - アクチンを解重合すると考えられる）。したがって、T 4 のアクチン重合調節能は、L K K T E T 配列を介するアクチン結合能又はアクチン隔離能に全面的に又は部分的によるかもしれない。したがって、T 4 のような、アクチンを結合若しくは隔離するか又はアクチン重合を調節する他の蛋白（アミノ酸配列 L K K T E T を有する T 4 異性体を含む）は、本明細書で述べるように、単独で又は T 4 と組み合わせて皮膚の老化を減少させるであろう。

【誤訳訂正 7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 6】

さらに、適当な隔離アッセイ、結合アッセイ、授動アッセイ又は重合アッセイにおいて明らかにされるか又はアクチン結合を調節するアミノ酸配列、例えば、L K K T E T の存在により確認されるようなアクチン隔離能若しくはアクチン結合能を有するか又はアクチンを動員若しくはアクチン重合を調節することができる他の蛋白は、本発明の方法において同じく用いることができる。そのような蛋白には、例えば、ゲルソリン (gelsolin)、ビタミン D 結合蛋白 (D B P)、プロフィリン (profilin)、コフィリン (cofilin)、デパクチン (depactin)、デオキシリボヌクレアーゼ I (Dnase I)、ビリン (vilin)、フラグミン (fragmin)、セベリン (severin)、キャッピング蛋白、 γ -アクチン及びアキュメンチン (acumentin) が含まれる。方法それ自体は、対象において実施されるような方法を含み、さらに本発明は、本明細書で述べるように、ゲルソリン、ビタミン D 結合蛋白 (D B P)、プロフィリン、コフィリン、デパクチン、デオキシリボヌクレアーゼ I、ビリン、フラグミン、セベリン、キャッピング蛋白、 γ -アクチン及びアキュメンチン

を含有する医薬組成物を提供する。したがって、本発明は、アミノ酸配列 L K K T E T を含む皮膚老化減少ポリペプチド及びその保存的変異体の使用を含む。